



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだよ

よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2017

9

No. 738



吉敷の皆さんこんばんは！遊びに来たよ！
よしき夏まつり、レノ丸（レノファ山口）



お盆の夜空に太鼓の音を響かせて
よしき夏まつり 盆踊り（しめ太鼓）



尻あつて～ はっけよ～い のこった！
よしき夏まつり H-1 グランプリ（尻相撲）

CONTENTS

【トピックス】

勝利の栄光目指して駆け抜けろ！
市民体育大会に吉敷代表選手団出陣！…… 2

インフォメーション…… 4

レポート…… 6

【シリーズ偉人⑨】

内海忠勝と成瀬仁蔵…… 7

【よしきで輝く】

少林寺拳法
防州スポーツ少年団…… 8

かけはし…… 8

YOSHIKI
DATA

【人口】14,886（前月比 -3） 【世帯数】6,185（前月比 -6）



平成29年8月1日現在

勝利の栄光目指して駆け抜ける！ 市民体育大会に吉敷代表選手団出陣！

来る9月10日(日)に市民体育大会が開催される。

昨年、快進撃をみせた我々が吉敷代表選手団。陸上・レクスボ競技ではBブロックでの総合優勝を果たし、今年は全種目において、強豪チームがひしめきあうAブロックでの勝負となる。

「正念場の本年。我々が吉敷代表選手団の大きな挑戦に注目する。」

トップを駆け抜ける佐藤 晃一朗 選手

市民体育大会 会場

競技種目	会 場
陸上・レクスボ	維新公園陸上競技場
グラウンドゴルフ	維新公園ちよるる広場
バレーボール	県スポーツ文化センターアリーナ
卓球	県スポーツ文化センターレクチャールーム
ソフトボール	リフレッシュパークグラウンド



維新公園陸上競技場

年に1度の21地域対抗戦市内5会場で開催される。

市民体育大会は、毎年9月に開催される。

長い歴史をもつこの大会は、維新公園陸上競技場を中心に、市内5会場に分かれ、21地域から選出された代表選手によって熱戦が繰り広げられる、市をあげてのスポーツの祭典だ。

当日は、選手だけではなく、各地域から来る大応援団もこの大会を盛り上げる。

昨年の成績

競技種目	成 績
陸上・レクスボ	優勝 (Bブロック)
グラウンドゴルフ	準優勝
バレーボール	1勝1敗 (Aブロック)
卓球	準優勝 (Aブロック)
ソフトボール	準優勝 (Aブロック)

快進撃の昨年度

昨年、快進撃をみせた吉敷代表選手団の結果は次のとおり。

代表選手団決起大会を初開催 お盆明けから本格的な練習へ

今年は、体育振興会を中心に早い時期から大会への準備を行っている。

その中で、7月5日には「市民体育大会吉敷代表選手団決起大会」を初開催。大会の必勝を皆で決意した。お盆明けから本格的な練習も予定している。



必勝宣言する守戸団長

大会の花形競技

地域別対抗リレー(400m)

年齢別でバトンをつなぐリレーは大会の花形競技。今年は強豪ぞろいのAブロックでのリレーとなり、激戦は必至の模様だ。

「昨年よりレベルが上がったAブロックでのリレーとなりますが、皆で力を合わせて入賞を狙いたいです。」



北村 政志さん(赤田)

地区予選を勝ち抜いた6人の侍 グラウンドゴルフ競技

昨年、選手もまさかの準優勝を果たしたグラウンドゴルフ競技。地区予選を勝ち抜いた男女6人の侍が、研ぎ澄まされた集中力で上位入賞を狙う。

「やるからには全力で頑張ります。日頃から練習を積み重ね、今年は優勝を狙いたいです！」



松崎 幸夫さん(稲葉町)

昨年の快進撃の立役者

レクスボ競技

百足競争や迷走リレー、二人三脚等のレクスボ競技。昨年のBブロック優勝に大きく貢献した競技だ。Aブロックに昇格しても期待していきたい。

「昨年の百足競争(女子)で優勝したので、Aブロックになった今年も吉敷の女性の力を示したいです！」



田村 陽子さん(赤田)

男性陣もレクスボ競技にのぞむ。今年は地区大運動会で優勝を果たした中尾・緑ヶ丘連合チームから選手選出が行われた。持ち前の団結力を武器に大会で旋風を起すはずだ。

「市民体育大会は初めてになります。どうせやるなら大会新記録を目指して頑張ります！ご声援をよろしくお願いします！」



横山 剛さん(中尾西)

乙女達の熱き戦い

バレーボール競技

バレーボールは女子の競技となる。今年は新戦力も加入し、Aブロックでの入賞を目指す。様々なクラブから集まった選抜チームのキャプテン、亀山さんに注目だ。

「今年こそAブロックで入賞したいです！ご声援よろしくお願いします！」



亀山 直美さん(中尾西)

優勝経験豊富な常勝軍団

卓球競技

卓球競技において、吉敷は強豪チームの一つである。昨年は惜しくも準優勝であったが、今年は王座奪還を目標に選手は奮起している。

「昨年は悔しい思いをしました。今年こそは必ず王座奪還を果たし、トロフィーを持って帰ります！」



泉 淳也さん(中村)

合言葉は「大内には負けるな！」

ソフトボール競技

昨年、選抜チームで臨んだソフトボール競技。決勝まで勝ち上がったものの、連覇中の大内チームにあと一步の差で苦杯を舐めた。

「順位はどうでもいいんです。ただ大内だけにはどうしても勝ちたい！僕達の目標はそれだけです！」



松田 貴紀さん(佐畑)

勝利のための応援を 吉敷の結束を今こそ！

全種目強豪ぞろいのAブロックで争う今年の大会。選手達の限界突破の挑戦になることは間違いない。

その背中を押す意味でも、地域の皆さんの声援が必要だ。9月10日は皆で吉敷旋風を巻き起こそう！頑張れ！頑張れ！吉敷代表選手団！



大声援をお願いします！

イニフオメーニン

ブックスタート体験会

絵本に関心をもち始める時期の乳児とその保護者を対象に、絵本を無料で贈呈する「ブックスタート体験会」を開催します。ぜひご参加ください。

【とき】9月4日(月)

①10時～12時②14時～16時

※所要時間は一組15分程度

【場所】地域交流センター 和室

【申込】不要

【問い合わせ】市立中央図書館

☎083-901-1040

お月見団子づくり教室

中秋の名月を前に、楽しくお団子を作ってみませんか。

【とき】9月9日(土)10時～12時

【場所】地域交流センター 調理実習室

【講師】食生活改善推進員

【対象】幼稚園から小学生30名(先着順)

※小学生未満は保護者同伴

【参加費】200円

【準備】エプロン、三角巾

【申込・問い合わせ】地域交流センター

☎083-922-13915



昨年の様子

母子相談

お子様の身体測定や、育児・離乳食に関することなど、保健師と栄養士が相談をお受けします。お友達づくりを兼ねて気軽にお越しください。お越しの際には、母子健康手帳をお持ちください。

【とき】9月13日(水)13時30分～14時30分(受付時間)

【場所】地域交流センター 和室

【申込】不要

【問い合わせ】市保健センター

☎083-921-2666

つどいの広場「楽楽楽」講座

「親子でフォトフレームづくり」

敬老の日のプレゼントに、親子でフォトフレームを作ってみませんか！

【とき】9月15日(金)13時30分～15時

【場所】つどいの広場「楽楽楽」

【講師】大平由美子先生(おとり保育園子育て支援センター)

【対象】未就園児と保護者10組(先着順)

【託児】有(要申込み)

【参加費】一組500円(託児代込み)

【準備】はさみ

【主催・申込】つどいの広場「楽楽楽」

☎083-928-0035

子育て講座(マタニティヨガ&カフェ)

マタニティライフの思い出づくりをしませんか。心も身体もヨガでリフレッシュ！呼吸法で安心して出産を迎えましょう！



講師の安田佳奈美さん

【とき】9月19日(火)10時～12時

※9時30分から受付

【場所】地域交流センター 和室

【講師】安田佳奈美氏(赤田)

【対象】妊娠13週より予定日までの妊婦

(経産婦は37週まで)10名(先着順)

【託児】有(要申込み)

【参加費】無料

【準備】動きやすい服装、飲み物、タオル、バスタオル

【主催】母子保健推進員

【申込・問い合わせ】地域交流センター

☎083-922-13915



カフェもお気軽に！

市有林 松茸山の入札

次のとおり松茸山の入札を行います。

【とき】9月27日(水)10時

【場所】地域交流センター 会議室

【条件】吉敷地域在住で市税の滞納のない方に限ります。

【提出物】市税の滞納の無いことの証明書※当日お持ちください。

【入札保証金】当日は、入札金額の100分の5以上に相当する額をご用意ください。

【問い合わせ】市農林政策課

☎083-934-2820

頭と体のいきいき教室

いつまでもいきいきと自分らしい生活が送られるように介護予防について学んでみませんか。

【場所】鴻南3地域で開催される教室は、大蔵地域交流センターが会場となります。

【とき】10月3日(火)13時30分～15時

【場所】大蔵地域交流センター

【講師】理学療法士

【対象】65歳以上の方30名(先着順)

【参加費】無料

【申込締切】9月25日(月)

【申込・問い合わせ】市高齢福祉課

☎083-934-2758



体操の様子



昨年の出店の様子

「吉敷ふるさとまつり」出店者募集

毎年恒例のふるさとまつりのシーズンがやって来ました！

出店で祭りを盛りあげてくれる団体を募集します。

まつり開催日時 11月12日(日) 9時～15時

場所 地域交流センター前広場及びJA吉敷支所前広場

募集予定数 13～15店舗※応募多数の場合は実行委員会で選考

応募条件

①主に吉敷地域で活動する営利を目的としない団体

②祭りを楽しく共催できる団体

③実行委員会での決定・注意事項を厳守できる団体

④会場全般の準備・片付けが実施できる団体

⑤消火器等、出店に必要なものを準備できる団体

募集締切 9月12日(火)

申込・問い合わせ 吉敷ふるさとまつり実行委員会

☎083-9222-1334

人権啓発標語の募集

吉敷地域では、誰もが自分らしく、お互いに思いやりをもって明るく暮らせるふるさとづくりを目指しています。

人権尊重の意識高揚を図るため、人権に関する標語を募集します。

テーマ 人への思いやり・優しさにあふれ、命の大切さを表現したもの

規定 文字数は20字以内。一人一点まで。応募標語は未発表で、他に応募していないものに限りです。

応募方法 応募標語、住所、氏名、年齢、連絡先を明記し、標語に込めた思いを添えて、地域交流センター②番窓口までお持ちください。(様式不問)

応募締切 11月30日(木)

発表・表彰 入選者の発表は「ふるさとだより」よき「平成30年1月号」で行う予定です。平成30年2月開催予定の「吉敷地区人権学習推進大会」において表彰します。なお、優秀作品は、懸垂幕への掲示等の人権啓発活動に使用させていただきます。

主催・申込 人権学習推進協議会

☎083-9222-1334



今年の懸垂幕と梅田晃大くん

手芸同好会

地区社会福祉協議会の支援グループ「手芸同好会」では、季節の人形や小物を布で作っています。

ワイワイガヤガヤと、一緒に楽しく手芸をしてみませんか。

とき 毎月第3金曜日 13時～

場所 高齢者生きがいセンター「げんきやかた」(吉敷佐畑二丁目十番十三号)

対象 60歳以上

会費 月2,000円(材料費込み)

準備 裁縫道具

申込・問い合わせ 升田恵子(佐畑)

☎083-9241-0685

9月の予定

4日(月)	ブックスタート体験会
6日(水)	ホテル放流のつどい
9日(土)	鴻南中学校体育祭 お月見団子づくり教室
10日(日)	市民体育大会
13日(水)	母子相談
15日(金)	つどいの広場「楽楽楽」講座
19日(火)	子育て講座(マタニティヨガ&カフェ)
21日(木)	ふれあい給食
27日(水)	市有林 松茸山の入札
30日(土)	良城小学校秋季大運動会

10月の予定

3日(火)	頭と体のいきいき教室
7日(土)	吉敷幼稚園運動会
14日(土)	ハロウィン de YY
19日(木)	ふれあい給食

今月のぶっくん(移動図書館)

とき 9月1日(金)、15日(金)、29日(金)

時間 15時20分～16時

場所 地域交流センター 駐車場



手芸同好会の様子

レポート

夏一番！熱き消防団員たち！

7月2日(日)、県消防学校において、毎年恒例の「市消防団消防操法大会」が開催されました。市内33分団が参加し、各分団の選手達が訓練で積み上げた技術を競い合いました。

吉敷分団は、4月から訓練を積み大会に出場。分団長以下、選手、団員の結束により、操法のレベルアップの成果は十二分に発揮されていました。



大切なわが子を守るために

7月7日(金)、「小児救急」を開催しました。市消防本部職員を講師に、お母さん方は、いざという時の対応方法や幼児向けの心臓マッサージ等を学びました。大切なわが子を守るために一生懸命学びました。



臨場感あふれる観劇に感激！

7月15日(土)・7月21日(金)、こどもステーション山口と地域づくり協議会の共催で「あっちこっち de アート 2017」を開催しました。

人形芝居と舞台劇と、2つの公演に、小さなお子さんから大人まで、楽しい観劇の時間を過ごしました。



夏休みの宿題も地域で解決☆

7月24日(月)から26日(水)にかけて「YKB会(吉敷交流勉強会)」を開催しました。これは良城小学校の児童に、鴻南中学校の生徒や地域の方が親切に分かりやすく勉強を教え、交流を図るものです。

憧れの先輩達のおかげで、小学生の夏休みの宿題もはかどりました。地域一丸となって解決ですね(笑)



猛暑でも元気いっぱい！ 楽しかったね！夏休み♪

猛暑日が続いた夏休み。地域の子どもたちは暑さに負けず、今年も地域交流センター講座で、多くの挑戦と体験をしました！

7月24日(月)、27日(木)の両日には、「こども絵画教室」を開催しました。佐々木範子さんを講師に、夏休みの宿題をみんな一緒に挑戦しました。絵の参考にする写真や本などを見ながら立派な絵画が描けました。



28日(金)には、「親子健康クッキング」を開催し、親子そろって、夏バテに負けない野菜中心の健康料理を作りました。食生活改善推進員さんの指導のもと、親子そろって楽しく料理ができました。



31日(月)には、こどもステーション山口との共催で「ソーメン流しとすいか割り大会」を開催しました。

流れるソーメンを上手にすくって食べたり、目隠しをしてすいか割りに挑戦。見事に割れた時は大歓声が起こりましたよ！



8月1日(火)には「大内塗り箸づくり体験教室」を開催しました。山口ふるさと伝承センターの富田先生を講師に、世界にひとつだけのオリジナル大内塗り箸を作ることができました！



17日(木)には、「電気工作教室」を開催しました。中国電力の職員の方を講師に、電気を作る仕組みや、様々なエネルギーに関する授業もあり、電気の大切さを学びました。



「よしき夏まつり」盛大に開催！
お盆の夜もふるさと賑やか

毎年8月13日に開催する「よしき夏まつり」。今年も晴天のもと、盛大に開催することができました。

ステージイベントや出店、盆踊り、お楽しみ抽選会など充実した夏祭りは、例年より参加者も多く大賑わいとなりました。



子どもが主役 尻相撲に大歓声！

今年も地域の若手を中心とした企画委員が夏祭りのプログラムを考え、子どもたちが喜び、楽しめる新企画を開催。キッズダンスサークルのサマーダンスレポリユーシオンや、スポ少を中心とした尻相撲大会は会場を大いに盛り上げました。鳳凰太鼓の勇壮な音は、今年も参加者の胸に響いていましたよ！



モコモコの愉快な仲間たちも参加

夏祭り中、モコモコの愉快な仲間たちも遊びに来てくれました。レノ丸やぶちまる、おおちゃん・うつつく、ポインタが登場すると、子どもたちがはしゃぎながら輪をつくり、その人気ぶりが伺えました。

夏に出会った不思議な友情を、今後も育んでいきたいですね！



夏の思い出継承していく地域の宝

最後は、参加者全員で盆踊りを行い、抽選会も盛り上がりつつ夏祭りは無事終了しました。

夏祭りは、吉敷地区地域づくり協議会のフェイスブックでも紹介しましたが、多くの地域の担い手の方々があつてこそ開催できています。地域の宝を今後も継承していきましょう！



内海忠勝と成瀬仁蔵

「そうだ。まず内海先輩に相談しよう。明治二十九年夏、成瀬仁蔵は、著書『女子教育』と三〇万円の基金を要する『日本女子大学校設立之趣旨』を手に、大阪府知事の内海忠勝を訪ねた。

内海は、成瀬の話に熱心に耳を傾け、「成瀬君。この計画は今後の日本にとって大変重要な事業だ。君の熱誠と努力に期待することはもちろんだが、わしも全力を挙げて支援するよ。頑張りたまえ。」と励ました。

内海の言葉に勇気を得た成瀬は、まず豪農の土倉庄三郎、豪商の広岡浅子を訪ね、政財界の大物の支援の輪を広げていった。

しかし、日清戦争後の不況や社会不安の影響を受け、明治三〇年の晩秋になると、設立資金の募金が停滞し、苦境に陥った。



成瀬仁蔵

成瀬は、再び内海を訪ね、「差し当たり十萬円で女学校を設立し、機を見て大学部を起したい。当面は教職に就くことも考えたい。」という交錯した思いを訴えた。

この訴えに対し、内海は、「成瀬君。そんな一時逃れの考えではだめだ。どんなに生活が困窮しようとも、他に職を求めるべきではない。計画の遂行に邁進しなさい。わしも最大限の支援を行う。」と言い放った。

晩年、内海は、病氣療養のため、内務大臣を辞任して療養生活に入つたが、成瀬が森村市左衛門の全面支援を受けて、教育学部の新設を進めていることを喜び、成瀬に「私もわずかであるが、五百円寄付する。創立委員会に出席し、森村君に感謝を申し述べたいところだが、病気でそれもできない。貴君から意を伝えて下さい。」という手紙を送っている。

教育学部は、明治三十八年五月二十七日正式に開設。内海はその四ヶ月前の同年一月二〇日自宅で死去した。

(六二歳)

(吉敷赤田平和生 著)

少林寺拳法防州スポーツ少年団

DATA

活動日 毎週金曜日 18時30分～20時30分
活動場所 地域交流センター 講座室
会員数 20名

地域交流センター登録団体等を紹介するコーナー「よきで輝く」。

「少林寺ですーセンターの鍵をくださいっ！」毎週金曜日の夕方、全力疾走してきたのか、鍵当番の少年が息を切らしながら地域交流センターの窓口にやってくるのが恒例となっている。今回は「少林寺拳法防州スポーツ少年団」を紹介する。

少林寺拳法は、宗道臣が日本において創始した武道であり、中国武術の少林拳とは異なる。

スポーツの指導者である伊藤秀樹さんは、48年前の若き日、たまたま本屋で少林寺の本を立ち読みした。「自信」と「勇気」を養い、何より大切な「行動力」を鍛錬することが重要と説く少林寺の考え方にイナズマのような衝撃を受け、なんと、すぐさまに道場を開設してしまったという！

「小さい頃は運動が苦手で、何かひとつでもいいから武道がやりたかったんです。」とは、福田圭祐くん。今では二段の有段者で、スポーツのリーダー格だ。その兄の姿に憧れて入団した妹の福田光留さん。「少林寺をやったら心がすごく強くなりました。友達にも強くなつて欲しかったの。」と彼女の誘いで7人の仲間が入団した。最年少の5才で、ニコニコ楽しそうにしていたのが下田



一緒に楽しみながら鍛錬しよう!!

空龍くん。「楽しいっ！」とその一言だった(笑)

スポーツは、年3回の大きな大会に挑戦したり、地域の祭りへの参加、年初めにはぜんざいの会食会、年末には「納会」と称して、すき焼きを囲むのが伝統となっている。これを、伊藤先生は「納会」とゆずらないが、子どもたちは全員「クリスマスパーティー」と言っている(笑)。

兄弟での入団が多いのと、伊藤先生の人柄が、家族的な居心地の良さがここにはある。パートナーとの上達を楽しむことも、少林寺の大切な要素とのこと。愉快な仲間達の練習を、のぞいてみてはいかがだろうか。

「キャラ弁で親子の絆づくり」



渾身のキャラクター弁当

子ども達の夏休み、毎日のお昼ごはんが悩みのたねです。学校給食がいかにありがたいか……。中学生の長女の部活でお弁当を持たせることもあり、朝の忙しさに拍車をかけています。

いっそのこと、小さい頃子ども達が喜んでくれたキャラ弁を作ることになりました。最初は手間がかかるかなと思っていました。お弁当のふたを開けたときの喜ぶ顔を想像したり、上手くできたときの満足感に浸ったりと、作るのが楽しみになりました。子どもが学校から帰ってきてからも、お弁当の感想や次のキャラ弁のリクエストなど、会話のたねになっています。

思えば、自分が小さかった頃、運動会や遠足など、母の作ってくれたお弁当にテンションが上がった記憶があります。あの頃、キャラ弁はありませんでしたが、お弁当には親子の絆を強くする魔法があるような気がします。

広報委員 浦京子

【発行・編集】

吉敷地区広報委員会(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)

☎083-922-3344 吉敷地区地域づくり協議会

☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)

☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)

吉敷地区地域づくり協議会 ウェブサイト

<http://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索